

# 砺波市美術館年報

令和5年度

---

# 目 次

---

## 展覧会活動

常設展示 .....	4
企画展示 .....	8

## 教育普及活動

子どもの造形アトリエ .....	29
講座／講演会／作品説明会／ギャラリートーク .....	35
ワークショップ .....	36

## 作品管理

砺波市美術館収蔵美術品一覧 .....	39
令和5年度新収蔵美術品一覧 .....	40

## 美術館利用状況

企画展示室及び常設展示室 .....	42
市民ギャラリー .....	42
市民アトリエ .....	43
利用状況一覧 .....	43

## 組織・となみ芸術文化友の会

関係委員及び職員名簿 .....	45
となみ芸術文化友の会役員名簿 .....	46
となみ芸術文化友の会事業 .....	47

# 展覧会活動

---

常設展示

企画展示

## 令和5年度 常設展示1

2023年4月8日(土)～2023年6月18日(日) 工芸の秀作

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
新敷 孝弘	乾漆筥 燦	1988	28.0×24.0×58.0	漆、麻、金、貝
荒木 寛二	櫛拭漆卓	1999	73.0×127.0×30.0	櫛、漆
織田 定男	記憶の情景	2014	77.0×80.0×25.0	漆黒呂色、金箔
表 立雲	96 (長+短) 計	1996	89.0×89.0	アクリル、紙 額
高瀬 孝信	截金飾箱 花の城閣	1996	16.4×34.0×16.0	神代杉、黒柿、金箔、プラチナ箔
高瀬 孝信	截金砂子秋草文飾唐櫃	不詳	10.9×14.5×20.5	神代杉、金箔、プラチナ箔
得地 秀生	太古の国から	2013	78.0×145.0	櫛・木彫
林 哲三	栴拭漆七宝文八稜箱	2001	11.0×30.0×30.0	栴、黒柿、漆
久田 鉄也	水指	1987	10.0×67.0×69.0	砂張 (銅、錫、鉛の合金)
芳里 七朗	水辺の鳥	1991	63.0×20.0×16.0	陶土
細川 毅	栴拭漆盛鉢	1996	9.0×35.0×35.0	栴、漆

2023年6月24日(土)～2023年9月3日(日) 工芸の秀作

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
荒木 寛二	タモ拭漆飾棚	1995	73.0×124.0×42.0	タモ、漆
井口 十糸	野の精	2013	28.0×28.0×7.0	木芯桐塑人形 (桐、布、自染和紙)
宇野 登子	麦秋	2014	101.0×150.0	ろう染
高瀬 孝信	截金松竹梅吉祥文干菓子盆	不詳	1.7×23.5×33.5	神代杉、金箔、プラチナ箔
谷戸 守	地の声	2008	48.0×41.0×28.0	櫛・漆
林 哲三	吉野杉砂磨拭漆小棚	1991	40.0×40.0×27.0	吉野杉、漆
芳里 七朗	黎明	2001	27.0×36.0×36.0	陶土
細川 毅	栴拭漆三段重	2001	22.5×25.0×25.0	栴、漆
山下 郁子	半紗織着物「ヒスイ海岸」	2011	162.0×97.0	半紗織
米道 正幸	栴拭漆盛器「方丈」	1998	26.5×26.5×11.5	栴、漆
池田 満寿夫	ホワイト・ソフト・バード・A	1989	45.0×22.5	アクワチント、エッチング

2023年9月9日(土)～2023年11月5日(日) 工芸の秀作

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
荒木 寛二	黒柿造印箱「黙想」	2001	12.0×12.0×12.0	黒柿、栴、楠、蜜蝋
林 哲三	杉砂磨拭漆座卓	2002	20.0×97.0×97.0	杉、漆
細川 毅	櫛拭漆蓋物	1991	11.0×25.0×25.0	櫛、漆
新敷 孝弘	乾漆筥 野辺	1993	42.0×41.0×30.0	漆、麻、金、貝
芳里 七朗	なびく	1986	38.0×24.0×23.0	陶土
高瀬 孝信	截金華流水文四方盆	不詳	3.3×22.5×22.5	神代杉、金箔、プラチナ箔
斉藤 晴之	風の函	2007	42.0×64.0×12.0	乾漆・蓋物
中村 喜太郎 (初代尚濤済)	菜花蒔絵短冊筥	1909～11年頃	39.0×9.0×4.5	研出蒔絵 (漆)
山下 郁子	紬織着物「風にのって」	2008	175.0×65.0	染織
十二町 薫	時の融合	2010	162.0×130.0	染色
清原 啓一	ペーパーワーク(桔梗)	不詳	27.2×24.2	水彩
清原 啓一	ペーパーワーク	1993	27.0×38.1	水彩・スケッチ

2023年11月18日(土)～2024年1月21日(日) 工芸の秀作

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
新敷 孝弘	乾漆筥 燦	1993	28.0×24.0×58.0	漆、麻、金、貝
高瀬 孝信	截金菊花文香合	不詳	1.7×9.0	木、金箔、プラチナ箔
林 哲三	酒器一式	2002		栴、花梨、榿、黒柿、南天、漆
林 哲三	杉砂磨拭漆座卓	2002	20.0×97.0×97.0	杉、漆
志観寺 範從	蟲空間	1989	107.5×92.8	漆、麻、金、貝、木 額
荒木 寛二	屋久杉造短冊箱	2001	6.2×10.6×40.7	屋久杉、黒柿、蜜蝋
北大路 魯山人	織部四方鉢	1955	7.5×29.0×29.0	陶土
中村 喜信 (二代尚濤済)	黒蜷色塗高卓	1937～1938	46.0×30.0×30.0	木、漆
芳里 七朗	潮騒	1990	13.0×48.0×43.0	陶土
米道 正幸	桧葉葡萄壺合子	1990	22.0×22.0×12.0	桧葉、漆
川原 和夫	夢・風 of 山郷	2001	150.0×150.0	木曾檜、金、漆 二曲屏風
谷口 信夫	今・生きる	2011	55.0×133.0×138.0	櫛
清原 啓一	ペーパーワーク (ポピー)	不詳	27.2×24.2	水彩

清原 啓一 陶芸スケッチ 1986 27.0×38.1 水彩・スケッチ

**2024年1月23日(火)～2024年4月7日(日) 工芸の秀作**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
林 哲三	吉野杉砂磨拭漆小棚	1991	40.0×40.0×27.0	吉野杉、漆
高瀬 孝信	截金松葉松毬幾何文手箱	不詳	7.0×16.0×25.0	神代杉、金箔、プラチナ箔
米道 正幸	栃拭漆盛器「方丈」	1998	26.5×26.5×11.5	栃、漆
細川 毅	栃拭漆三段重	2001	22.5×25.0×25.0	栃、漆
織田 定男	記憶の情景	2014	77.0×80.0×25.0	漆黒呂色、金箔
香川 眞由美	生流	2017	169.0×117.0	絹、手織、ローケツ染
荒木 寛二	タモ拭漆飾棚	1995	73.0×124.0×42.0	タモ、漆
横山 幸文	春光	1998	90.2×126.0	木、漆 額
井口 十糸	野の精	2013	28.0×28.0×7.0	木芯桐塑人形(桐、布、自染和紙)
谷口 桑三(三助焼)	辰形香合	不詳	4.7×5.2×5.2	陶土
久田 鉄也	水指	1987	10.0×67.0×69.0	砂張(銅、錫、鉛の合金)
谷口 信夫	今・生きる	2011	55.0×133.0×138.0	樺
清原 啓一	陶芸スケッチ	1986	27.0×38.1	スケッチ 水彩

**令和5年度 常設展示2**

**2023年4月8日(土)～2023年6月18日(日)**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
下保 昭	知床夕照	1997	100.0×168.0	紙本着色
下保 昭	黒部幻瀑	1998	168.0×100.0	紙本着色
下保 昭	層雲雪渓	2000	168.0×744.0	紙本着色 六曲一双屏風

**2023年6月24日(土)～2023年9月3日(日) 高道 宏**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
高道 宏	売物の七面鳥ー1	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	風	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	フェズ・エル・パリ	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	登校する子供たち	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	メディナの路地	1991	56.0×39.5	自家製印画紙技法
高道 宏	ロバの休息	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	農耕	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	オリーブに囲まれた家	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	道	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	モスクへの歩み	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	鍵を持つ男	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	メディナの行き交い	1991	56.0×39.5	自家製印画紙技法
高道 宏	青空市	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	白い木	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	赤土の村	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	村へ帰る人々	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	二人の案内人ー1	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法
高道 宏	砦の丘	1991	39.5×56.0	自家製印画紙技法

**2023年9月9日(土)～2023年11月5日(日) 版画の世界**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
藤田 和十	黎明の社	1994	60.5×104.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	凍る道	1995	68.0×102.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	湖のある風景	1996	67.0×105.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	幻視の街	1996	80.0×110.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	白い月	1987	70.0×95.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	裏町 (A)	1996	55.0×75.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	裏町 (B)	1996	67.0×105.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	記憶の風景	1996	79.0×56.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	残雪	1996	67.0×51.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	KINASA夜色	1997	72.2×97.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	街景 (W)	1998	55.5×76.0	木版、多版多色刷り、手彩色

藤田 和十	雲のある風景	1996	55.5×76.5	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	雪の舞	2005	56.0×76.5	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	幻華	2007	97.0×68.0	木版、多版多色刷り、手彩色
藤田 和十	残照	2008	100.0×70.0	木版、多版多色刷り、手彩色

**2023年12月20日(水)～2024年2月12日(月・振休) ロベール・ドアノー**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
ロベール・ドアノー	王手するサヴィニャック	1950	37.5×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	ジョルジュ・ブラック	1953	34.0×38.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	フェルナンド・レジェ 作品と共に	1954	37.5×33.5	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	ムッシュ・パレのメリーゴーランド	1955	37.5×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	ジャン・アルプ	1958	37.5×33.5	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	アルベルト・ジャコメッティ	1957	33.5×38.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	タティの自転車	1949	37.5×33.5	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	シャッター	1953	38.0×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	ティンダリー 芸術家の肖像	1959	41.5×30.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	パブロ・ピカソ	1952	37.5×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	芸術橋のフォックスステリア	1953	38.0×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	斜めの視線	1948	33.0×37.5	ゼラチン・シルバー・プリント
ロベール・ドアノー	地獄	1952	41.5×29.0	ゼラチン・シルバー・プリント

**2024年2月17日(土)～2024年4月7日(日)**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
ジャンルー・シーフ	フランソワーズ・サガン、パリ	1956	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	イヴ・モンタン、パリ	1961	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	「ハーパース・バザー」、ニューヨーク	1963	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	「ヴォーグ」のためのモード写真、モロッコ	1967	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	ジェーン・パーキン、パリ	1968	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	「ヴォーグ」のためのモード写真、イヴ・サンローランのドレス、パリ	1970	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	ジャック＝アンリ・ラルティエグ、パリ	1972	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	私の娘ソニア、パリ	1985	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	モーリス・ベジャール、パリ	1985	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	三つ編みのヌード、パリ	1985	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	リュシー・ドゥ・ラ・ファレーズ、パリ	1990	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	モード写真 モンマルトル	1995	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント
ジャンルー・シーフ	カトリーヌ・ドヌーヴ、パリ	1997	50.0×40.0	ゼラチン・シルバー・プリント

**令和5年度 常設展示3**

**2023年4月8日(土)～2023年6月18日(日) 清原 啓一(洋画)**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
清原 啓一	鶏	1956	162.1×130.3	油彩、キャンバス
清原 啓一	異鶏同舎	1973	181.8×227.3	油彩、キャンバス
清原 啓一	争いを観る	1981	130.3×162.1	油彩、キャンバス
清原 啓一	不動の闘士	1983	193.9×130.3	油彩、キャンバス
清原 啓一	鶏(春の庭)	1988	193.9×130.3	油彩、キャンバス
清原 啓一	紅葉遊鶏図	2005	165.0×197.0	油彩、キャンバス

**2023年6月24日(土)～2023年9月3日(日) 川辺 外治**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
川辺 外治	藁仕事の母子	1943	80.3×100.0	油彩、キャンバス
川辺 外治	小使い室の老人	1954	89.4×130.3	油彩、キャンバス
川辺 外治	春の粧い	1956	130.3×97.0	油彩、キャンバス
川辺 外治	善徳寺山門	1958	116.7×91.0	油彩、キャンバス
川辺 外治	花と少女	1967	145.5×97.0	油彩、キャンバス
川辺 外治	農婦	1971	116.7×80.3	油彩、キャンバス
川辺 外治	自画像	1972	38.0×45.5	油彩、キャンバス

**2023年9月9日(土)～2023年11月5日(日) 藤森 兼明**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
藤森 兼明	祖母の像(藤森すず)	1953	80.3×65.2	油彩、キャンバス

藤森 兼明	征子の像	1971	60.6×50.0	油彩、キャンバス
藤森 兼明	アドレクション・デミトリオス	2004	194.0×162.0	油彩、キャンバス
藤森 兼明	アマービレ	1997	72.7×53.0	油彩、キャンバス
藤森 兼明	アドレクション・グッドシープヘッド	2005	194.0×162.0	油彩、キャンバス
藤森 兼明	アドレクション マイケル エ ガブリエル	2013	194.0×162.0	油彩、キャンバス

**2023年12月20日(水)～2024年2月12日(月・振休) 永原 廣**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
永原 廣	飛沫	1986	161.0×30.0×45.0	石膏に着色
永原 廣	波濤	1976	91.0×113.0×57.0	石膏に着色
永原 廣	かたまり	1982	71.0×50.0×30.0	ブロンズ
永原 廣	無名政治犯	1953、鑄造1996	34.0×24.0×50.0	ブロンズ
永原 廣	レダ	1970、鑄造1996	52.0×92.0×56.0	ブロンズ
永原 廣	鳥と少年	1971	84.0×50.0×22.0	ブロンズ
永原 廣	女性像	1967	51.0×44.0×23.0	石膏に着色

**2024年2月17日(土)～2024年4月7日(日) 日本画の世界**

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	分野、技法、素材
下保 昭	河岸	1953	106.5×151.5	紙本着色
下保 昭	沼	1961	128.5×184.5	紙本着色
下保 昭	黒部峡	1964	65.2×91.0	紙本着色
下保 昭	水光る	1978	118.0×81.5	紙本着色
下保 昭	比良暮雪	1981	74.0×162.5	水墨画
下保 昭	知床夕照	1997	100.0×168.0	紙本着色
下保 昭	黒部幻瀑	1998	168.0×100.0	紙本着色

## 錯覚美術館 ～ 脳がだまされる！ふしぎな世界！～

会 期：2023年4月8日(土)～6月11日(日) 会 場：企画展示室

目の錯覚とは、目に見えたものが、事実とは異なって見えてしまう現象である。ものの大きさや色が変わって見えるもの、止まっているのに動いているように見えるもの、ないものがあるように見えるものなど多くの種類がある。明治大学研究特別教授の杉原厚吉氏は、人間の目が引き起こす様々な錯覚を数理的に解き明かし、世界最先端の錯視・錯覚作品を発表している。本展では、図形を用いた二次元錯視や不可能図形の騙し絵を立体化した作品から国際ベスト錯覚コンテストで優勝した作品を紹介した。子どもから大人まで目の錯覚を直感的に楽しむことができる展覧会となった。

〔観 覧 料〕 一般800 (700) 円、高校生以下100 (80) 円、  
未就学児、障がい者（介助者1名を含む）無料  
（ ）内は20名以上の団体料金、65歳以上の割引料金

〔主 催〕 砺波市／砺波市美術館／一般社団法人砺波市観光協会

〔後 援〕 となみ衛星通信テレビ／エフエムとなみ／  
となみ芸術文化友の会

〔企画制作〕 株式会社ビー・シー・シー／株式会社フォーシーズン

〔出品点数〕 77点

〔入場者数〕 63,624人

〔印刷物〕 ポスター B2判、チラシA4判

〔担当学芸員〕 長田 里恵



no.	カテゴリー	作品名
1 ~ 31	錯視の絵本	錯視の絵本
32	だまし絵立体	冗談の好きな2本柱
33		壁の達人
34		垂直と水平の葛藤
35		止まり木の枠くぐり
36		歪んだ窓の空間
37		不可能モーション
38	反重力ピラミッド	
39	落ちないかまぼこ屋根	
40	反重力らせんすべり台	
41	変身立体	丸四角の丘
42		丸の変身
43		振り向かない
44		4弁の花びら
45		トランプの戯れ
46		上下反転ガレージ屋根
47		気まぐれパイプ
48		満月と六角星
49		丸い山と四角い山
50	トポロジー攪乱立体	交差する葉っぱの14種の変身
51	変身する生き物たち	桜の花とアゲハ蝶
52		巣に帰る
53		振り向かない
54		魚のレントゲン写真
55		波と草原
56		うなぎを狙う水鳥
57		ハロウィンのネコ
58		恐竜
59		鳥
60		ミュージシャン
61		手回し鳥
62		手回し魚
63		手つなぎ親子
64	透身立体	消えた鶏1
65		消えた鶏2
66		星のかくれんぼ
67		二階建て十字路
68	国際ベスト錯覚コンテスト優勝・準優勝作品	「何でも吸引4方向すべり台」 2010年優勝作品
69		「平行移動から生まれる回転運動」 2013年優勝作品
70		「変身するガレージ屋根」 2015年準優勝作品
71		「丸と四角」 2016年準優勝作品
72		「3方向変身立体」 2018年優勝作品
73		「向きの変わる手すり付き階段」 2020年優勝の進化版
74	体感型	丸と四角
75		撮影スポット「ジャンプ」
76		大海原
77	映像コーナー	

# となみ野4人展 一戌亥の縁

会期：2023年6月24日(土)～7月30日(日) 会場：企画展示室

となみ野美術展に出品を重ねてきた作家の中から、彫刻家 加茂 為男、漆芸家 志観寺 範従、木芸家 前川 正治、書家 松本 燐之の同郷（南砺市井波）で同期（1946、47年生まれ）の同窓生4人の作品を展示し、それぞれの制作の軌跡をたどった。

〔観覧料〕 一般・学生600（500）円、  
高校生以下、障がい者（介助者1名を含む）無料  
（ ）内は20名以上の団体料金、65歳以上の割引料金

〔主催〕 砺波市美術館／北日本新聞社

〔共催〕 北日本放送

〔後援〕 となみ衛星通信テレビ／エフエムとなみ／  
となみ芸術文化友の会

〔出品点数〕 63点

〔入場者数〕 1,362人

〔印刷物〕 ポスターB2判、チラシA4判、パンフレットA5判16ページ

〔関連事業〕 ●アーティストトーク（要観覧券）

日時：7月8日（土）午後2時～／講師：彫刻家 加茂 為男、漆芸家 志観寺 範従  
7月16日（日）午後2時～／講師：木芸家 前川 正治、書家 松本 燐之

●学芸員によるギャラリートーク（要観覧券）

日時：7月22日（土）午後2時～

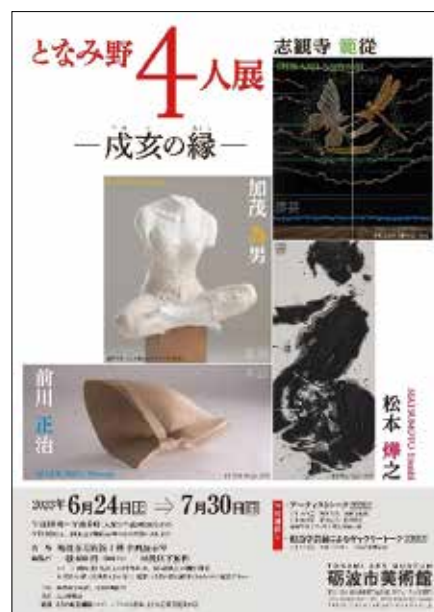
●夏休みワークショップ 書でペアうちわ

日時：7月25日（火）講師：松本 燐之（出品作家）

場所：2階市民アトリエ 対象：小学生と保護者

定員：15組程度 参加費：500円

〔担当学芸員〕 辻 弥生子



作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	材質	備考
加茂 為男	潮 (うしお) エスキース	1979	165.0×100.0×60.0	樹脂	第4回日展
加茂 為男	潮 (うしお)	1979	60.0×20.0×15.0	木彫	
加茂 為男	少年	1986	195.0×60.0×50.0	樹脂	第10回日展
加茂 為男	大地	1972	165.0×50.0×60.0	木彫	第16回日彫展
加茂 為男	男のトルソー' 96	1996	180.0×60.0×50.0	木彫	第21回日展 特選
加茂 為男	スイマー I (イメージトレーニングⅢ)	2020	55.0×20.0×15.0	樹脂、鉄(台座)	
加茂 為男	山ガールⅡ	2018	120.0×50.0×50.0	樹脂	第26回日彫展
加茂 為男	青年時代	2011	140.0×40.0×40.0	樹脂	第43回日展
加茂 為男	足を組む女のトルソ	2022	140.0×50.0×60.0	樹脂、木(台座)	第45回日展
加茂 為男	リラックスタイム	2013	180.0×60.0×60.0	樹脂	改組新第3回日展
加茂 為男	爽秋V (高原に立つ)	2016	170.0×50.0×50.0	樹脂	改組新第5回日展
加茂 為男	記念樹	1989	180.0×50.0×60.0	樹脂	改組新第7回日展
加茂 為男	爽秋のころ	2021	140.0×50.0×60.0	樹脂、鉄(台座)	第8回日展
加茂 為男	爽秋エスキース	1992	100.0×50.0×40.0	樹脂	第51回日彫展
加茂 為男	草原に立つ	2022	170.0×50.0×45.0	樹脂	第9回日展
志観寺 範従	翔空間	1992	117.0×91.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第4回日工会展
志観寺 範従	蟲悠想	1999	160.0×140.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第31回日展
志観寺 範従	蟲幻想	2001	160.0×140.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第34回日展
志観寺 範従	爽晨	2007	150.0×120.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第39回日展
志観寺 範従	爽晨	2008	91.0×73.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第29回日工会展
志観寺 範従	爽晨	2011	150.0×120.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第43回日展
志観寺 範従	光明・翔	2012	150.0×120.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第44回日展
志観寺 範従	爽晨	2013	91.0×117.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第45回日展
志観寺 範従	爽晨	2014	117.0×91.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	改組新第1回日展
志観寺 範従	翔空間	2015	91.0×117.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	改組新第2回日展
志観寺 範従	気煌	2017	117.0×91.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	改組新第4回日展
志観寺 範従	爽晨	2020	117.0×91.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	改組新第7回日展
志観寺 範従	翔空間	2021	117.0×91.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第8回日展
志観寺 範従	祥惶	2022	91.0×73.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第31回日工会展 内閣総理大臣賞
志観寺 範従	祥惶	2022	117.0×91.0	漆、金、銀、螺鈿／研出蒔絵	第9回日展
前川 正治	包む	1977	40.0×78.0×45.0	栓	第16回現代工芸展
前川 正治	包む	1981	42.0×82.0×48.0	オバンコール	第20回現代工芸展
前川 正治	陽春	1990	120.0×30.0×20.0	栓	第22回日展
前川 正治	望	1993	133.0×25.0×15.0	榿	第25回日展
前川 正治	爽風	1994	125.0×53.0×20.0	榿	第26回日展
前川 正治	悠久	1996	115.0×46.0×18.0	榿	第33回現代工芸展 会員賞
前川 正治	舞う	2001	92.0×73.0×16.0	紅シタン	第28回日展
前川 正治	躍動	2003	45.0×88.0×24.0	紅シタン	第33回日展 特選
前川 正治	ばらんすⅡ	2009	88.0×43.0×27.0	紅シタン	第35回日展 特選
前川 正治	始動	2011	100.0×65.0×15.0	紅シタン	第41回日展
前川 正治	大気	2017	96.0×96.0×15.0	榿	第43回日展
前川 正治	気流	2018	91.0×77.0×27.0	榿	改組新第4回日展
前川 正治	兆し	1994	88.0×97.0×24.0	榿	第57回現代工芸展
前川 正治	希望	2020	93.0×70.0×9.5	榿	改組新第7回日展
前川 正治	望春	2021	68.0×99.0×27.0	榿	第59回現代工芸展

作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	材質	備考
松本 燁之	玄	1999	61.0×182.0	唐紙、墨	
松本 燁之	こきりこ	1995	240.0×120.0	和紙、墨	福野文化創造センターヘリオス蔵
松本 燁之	花深き処	2012	182.0×82.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第51回毎日書道展 会員グランプリ賞
松本 燁之	花塊	2010	240.0×120.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第50回奎星展
松本 燁之	青塊 (歩む)	2002	180.0×90.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第54回毎日書道展
松本 燁之	雲龍	2013	176.0×85.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第52回奎星展
松本 燁之	龍虎 (平和を願う)	2022	82.0×182.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第62回毎日書道展
松本 燁之	龍虎 (平和を願う)	2022	61.0×182.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第61回奎星展
松本 燁之	亀	2023	182.0×91.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第65回毎日書道展
松本 燁之	龍	2023	182.0×92.0	膠、岩絵の具、墨、紙	となみ野美術展2015
松本 燁之	導	2015	178.0×76.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第70回毎日書道展
松本 燁之	臨父乙貞-器銘	2003	150.0×70.0	唐紙、墨	第68回奎星展
松本 燁之	臨祖丁尊	2019	90.0×180.0	唐紙、墨、岩絵の具	第73回毎日書道展
松本 燁之	龍二態	2001	90.0×180.0	膠、岩絵の具、墨、紙	トリエンナーレとなみ野美術展2022
松本 燁之	一期一會	2022	176.0×85.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第71回奎星展
松本 燁之	いのち 眇々	1999	147.0×62.0	膠、岩絵の具、墨、紙	第78回富山県美術展
松本 燁之	無一物	2018	180.0×90.0	膠、岩絵の具、墨、紙	
松本 燁之	光響	2023	180.0×90.0	膠、岩絵の具、墨、紙	

## 第30回 中学生清流展

会 期：2023年8月11日(金・祝)～8月27日(日) 会 場：企画展示室

砺波市、南砺市、小矢部市の文化部からなる中学生文化連盟と砺波市美術館が実施する庄川写生会や、生徒の日頃の活動成果の発表の場を設けることにより、中学生のさらなる活動意欲の向上と発展に寄与する。また砺波市美術館で開催することによって、市の施設や美術作品に対して中学生の興味関心を高める。

〔観 覧 料〕 無料

〔主 催〕 砺波市美術館／砺波地区中学校文化連盟／北日本新聞社

〔後 援〕 砺波市教育委員会／南砺市教育委員会／  
小矢部市教育委員会／となみ衛星通信テレビ／  
エフエムとなみ／となみ芸術文化友の会

〔応募資格〕 砺波市、南砺市、小矢部市の中学生

〔出品要領〕 ①砺波地区中学生写生会（令和5年6月17日（土））に参加した生徒の作品

②写生会への参加不参加に関わらず、出品を希望する生徒の作品

- ・内容は、人々の暮らしや自然の中に主題を求めた絵画とする
- ・材料は、自由。寸法は、四ッ切画用紙又は四ッ切ボード大とする
- ・出品点数は1人1点とする
- ・額装は美術館職員が行う

〔審査会〕 7月20日（木）午前10時30分～12時 庄川生涯学習センター

審査員長 中川 佳代子（洋画家、写生会講師）

審査員 森 由香里（砺波地区中学校文化連盟会長、津沢中学校長）

有澤 和雄（北日本新聞社砺波支社長）

杉野 秀樹（砺波市美術館長）

〔表彰式〕 8月11日（金・祝）午前10時より 砺波市美術館エントランス

〔出品点数〕 入選作品100点。内、清流賞・北日本新聞社賞受賞作品20点

〔入場者数〕 1,532人

〔印刷物〕 ポスター B2判、チラシA4判

〔担当学芸員〕 未永 忠宏



賞	氏名	作品名	学校
	穴田 心絆	清明	庄西中
	生田 しずく	銅像には見えない情景	平中
	池田 朝紀	水記念公園	福野中
	石山 ハファエラ	思い出	福光中
○	内多 音々花	庄川の神水	津沢中
	梅基 流奈	庄川での思い出	出町中
	江守 倅奈	山と川	出町中
○	老松 日菜歌	光	出町中
	大谷 吉乃	長年の努力	井波中
	奥村 咲季	庄川	出町中
	尾崎 心南	ふるさとの香り	石動中
	尾山 陽波	地元の景色	庄川中
	開田 結心	自然	大谷中
	河合 直生	滑り台	南砺つばき
	河合 花菜	庄川	出町中
	岸 春向	水面	城端中
	木田 皐月	清涼	蟹谷中
	北山 心晴	そよ風	出町中
○	木下 美幸	夜の山と天の川	となみ東支援
	久保 那奈	鮮彩	福光中
	久保 美衣菜	赤と緑のコントラスト	井波中
	栗山 由奈	水と空	福野中
	五島 つかさ	緑と緑	出町中
	小橋 夕愛	快晴	蟹谷中
	今藤 連希	初夏	福野中
○	齊藤 紀久	緑	井波中
○	齊藤 ここね	緑色	出町中
	酒井 清道	文明	蟹谷中
	坂田 和駿	水たまりに映る高清水	となみ総合支援
	篠崎 由依	水と空	城端中
	嶋之内 凜花	草と岩	津沢中
	白江 唯夏	色々橋	出町中
	白川 実久	岩と川	津沢中
	千代 璃空	目立つ木	津沢中
	臺蔵 朋美	無題	福光中
	高島 虎翼	自然の中の水	蟹谷中
	高田 紫苑	木漏れ日射す	城端中
	高島 美奈子	苔むした木	南砺つばき
○	竹中 誠太郎	非リアルな世界の私	城端中
○	田邊 陽規	庄川の光	出町中
	柄崎 有咲	さんぽ	福光中
	辻 由紀乃	水の流れとともに	平中
	辻村 皐	木	南砺つばき
○	土谷 誠空	田園風景	となみ総合支援
	鶴見 光樹	滝と岩	石動中
○	土居 夢	光の街	福光中
	利 奈々海	お気に入りの場所	井波中
	徳田 結衣奈	緑と道	出町中
	富澤 心美	快晴の日	福光中
	長井 優咲	木に囲まれた道	井波中

賞	氏名	作品名	学校
	中川 聖菜	静かな場所	城端中
○	中川 星南	湖畔	城端中
	中嶋 結衣	白い宝石	南砺つばき
○	長田 夏実	旅	蟹谷中
	長田 莉奈	琉生	蟹谷中
○	長田 琉那	木漏れ日の道	南砺つばき
	中橋 優月	安らぎ	大谷中
	中村 明日香	橋の向こう側	出町中
	成川 あすか	初夏の雨に澄む緑	大谷中
	南部 颯汰	庄川のきれいな山と川	庄川中
	南部 華乃	赤い橋	出町中
	西尾 優杏	梅雨の紫陽花ロード	蟹谷中
	西村 寿莉	緑の景色	出町中
	西村 美音	赤い橋	井波中
	丹羽 釉梨香	緑と川	津沢中
	沼田 妃生	Rich Nature	大谷中
	沼田 紗英	岩	津沢中
	沼田 美咲	偉大な木	津沢中
	野原 未琴	天気	庄西中
	羽柴 志保	きれいな花	となみ東支援
○	長谷川 百葉	青天	津沢中
	林 花音	鯉と恋	出町中
○	平瀬 蓮弥	きらめく小川	南砺つばき
	平田 有紗	あじさい～木々をそえて～	城端中
	廣瀬 朋花	庄川	出町中
	藤田 陽子	庄川の橋	出町中
	二永 連汰	水の情景	福野中
	H・T	二つの花とつぼみ	となみ東支援
	細川 蓉	時綴じて寂となりて	城端中
○	松井 佑吏	カラフルな庄川	出町中
	末永 透和	一望無垠 (いちぼうむぎん)	庄西中
	松川 美結	落葉	南砺つばき
	松澤 莉子	揺れる木と赤い橋	出町中
	松永 茜	橋のすきまから見えた景色	大谷中
	松長 未来	木漏れ日の橋	井波中
	水上 楠菜	自然の入り口	吉江中
	三谷 弥尋	差し込む色彩	庄西中
	皆川 歩理	木々の奥	
○	三村 虎太郎	向こう側	出町中
	宮本 泰人	岩	出町中
	村田 花帆	自然世界	吉江中
○	森下 大智	林道	石動中
○	盛田 真愛	秘境にて	城端中
○	森田 悠月	夏の木漏れ日	吉江中
	矢木 美裕	深々響く	福光中
	山外 美樹	明るい絵	出町中
○	横井 紗瑛	私が見たもの	庄川中
	吉岡 滯	観光地	福野中
	吉田 愛優	グラウンドと空	となみ総合支援
	和田 はな	支える	井波中

※賞は清流賞・北日本新聞社賞

# 木村伊兵衛展－写真に生きる

会 期：2023年9月9日(土)～11月5日(日) 会 場：企画展示室

日本の写真史に大きな足跡を残した木村伊兵衛（1901～74）は、昭和初期に実用化が始まったばかりの小型カメラに写真表現の可能性を見出し、被写体の一瞬を捉える「スナップショット」といわれるスタイルを確立した。撮影対象は、芸術家の肖像や舞台写真をはじめ、ヨーロッパや中国での取材から、東京下町、日本の農村部まで多岐に渡り、数多くの傑作写真を発表した。本展では、代表作を中心に木村伊兵衛の世界を紹介した。

〔観 覧 料〕 一般800（700）円、  
高校生以下、障がい者（介助者1名を含む）無料  
（ ）内は20名以上の団体料金、65歳以上の割引料金

〔主 催〕 砺波市美術館／富山新聞社・北國新聞社

〔共 催〕 北日本放送

〔後 援〕 となみ衛星通信テレビ／エフエムとなみ／  
となみ芸術文化友の会

〔企 画〕 株式会社クレヴィス

〔出 品 点 数〕 133点

〔入 場 者 数〕 2,070人

〔印 刷 物〕 ポスター B2判、チラシA4判

〔関 連 事 業〕 ●講演会「写真家・木村伊兵衛の世界」（聴講無料）

日時：10月1日（日）午後2時から 会場：2階市民アトリエ 定員：40名

講師：飯沢 耕太郎（写真評論家）

●学芸員によるギャラリートーク（要観覧券）

日時：9月23日（土・祝）、10月14日（土）いずれも午後2時から 会場：1階企画展示室

講師：末永 忠宏（砺波市美術館主査学芸員）、長田 里恵（砺波市美術館学芸員）

〔担当学芸員〕 長田 里恵



no.	キャプション	寸法 (cm)
<b>第1章 夢の島ー沖繩</b>		
1	那覇の芸者, 沖繩, 1936	44.3×56.5
2	那覇の市場, 蔬菜横町, 沖繩, 1936	56.5×44.3
3	那覇の市場, 米穀店の前で, 沖繩, 1936	56.5×44.3
4	那覇の市場, 本通り, 沖繩, 1936	79.2×64.0
5	野菜行商の娘さん, 那覇の市場, 沖繩, 1936	56.5×44.3
6	那覇の市街, 沖繩, 1936	79.2×64.0
7	子どもたち, 那覇, 沖繩, 1936	56.5×44.3
8	機織り, 那覇, 沖繩, 1936	44.3×56.5
9	機織り, 那覇, 沖繩, 1936	44.3×56.5
10	漁師と家族, 那覇, 沖繩, 1936	56.5×44.3
11	辻原墓地, 那覇, 沖繩, 1936	56.5×44.3
12	盛装をこらした尚家の娘, 那覇, 沖繩, 1936	44.3×56.5
<b>第2章 肖像と舞台</b>		
13	画室の川合玉堂 (画家), 東京, 1938	56.5×44.3
14	デッサンする上村松園 (画家), 京都の自宅, 1938	44.3×56.5
15	横山大観 (画家), 上野池之端の自宅, 東京, 1938	44.3×56.5
16	幸田露伴 (作家), 小石川伝通院の自宅, 東京, 1938	44.3×56.5
17	里見弴 (作家) と泉鏡花 (作家), 東京, 1938	56.5×44.3
18	志賀直哉 (作家), 高畑町の自宅, 奈良, 1938頃	44.3×56.5
19	谷崎潤一郎 (作家), 熱海, 静岡, 1950	44.3×56.5
20	久保田万太郎 (作家・俳人), 向島百花園, 東京, 1953	44.3×56.5
21	永井荷風 (作家), 浅草仲見世, 東京, 1954	56.5×44.3
22	N夫人 (中山岩太夫人), 東京, 1949	44.3×56.5
23	藤原あき (藤原義江夫人), 鎌倉, 神奈川, 1950	44.3×56.5
24	細川ちか子 (女優), 1952	44.3×56.5
25	大内和江 (女優), 1951	44.3×56.5
26	マダムS (佐藤美子, 歌手), 1952	44.3×56.5
27	六代目尾上菊五郎, 楽屋にて, 1937	44.3×56.5
28	六代目尾上菊五郎, 〈烏羽絵〉, 1936	44.3×56.5
29	六代目尾上菊五郎, 〈弁天小僧〉, 1939	56.5×44.3
30	中村鷹治郎 (左) と中村扇雀 (右), 〈曾根崎心中〉, 1953	44.3×56.5
31	河原崎長十郎, 〈勸進帳〉, 1965	56.5×44.3
32	山本安英, 〈夕鶴〉, 1952	44.3×56.5
<b>第3章 昭和の列島風景</b>		
33	千倉にて, 千葉, 1957	44.3×56.5
34	子どもの隣組, 牛込, 東京, 1940-1941	64.0×79.2
35	漁村, 出船の準備, 1940-1941	56.5×44.3
36	魚屋, 千駄木, 東京, 1936	56.5×44.3
37	靖国神社, 九段, 東京, 1945	56.5×44.3
38	露店, 新宿, 東京, 1945	79.2×64.0
39	ヤミ市, 新橋, 東京, 1946	56.5×44.3
40	国会議事堂前, 東京, 1946	56.5×44.3
41	若い人, 広島, 1946	44.3×56.5
42	銀座, 東京, 1947	44.3×56.5
43	母と子, 有楽町, 東京, 1948	44.3×56.5
44	焼け跡で我が家を探す復員兵, 東京, 1948	64.0×79.2
45	両国花火, 東京, 1948	56.5×44.3
46	中山競馬場, 千葉, 1948	79.2×64.0

no.	キャプション	寸法 (cm)
47	農作業帰りの子どもたち, 上田, 長野, 1949	79.2×64.0
48	染め生地の洗い干し, 桂川, 京都, 1953	56.5×44.3
49	二条城付近, 京都, 1953	56.5×44.3
50	マリア園, 長崎, 1953	44.3×56.5
51	眼鏡橋, 長崎, 1953	44.3×56.5
52	隅田川の煙突, 東京, 1952	44.3×56.5
53	川開き, 蔵前, 東京, 1953	44.3×56.5
54	水上バス, 飯田橋, 東京, 1953	44.3×56.5
55	三社祭, 浅草, 東京, 1953	44.3×56.5
56	浅草, 東京, 1953	64.0×79.2
57	浅草, 東京, 1953	44.3×56.5
58	本郷森川町, 東京, 1953	79.2×64.0
59	町廻り, 佃島界限, 東京, 1954	44.3×56.5
60	駄菓子屋, 江東, 東京, 1954	44.3×56.5
61	子ども, 東京, 1954	44.3×56.5
62	子ども, 月島, 東京, 1954	79.2×64.0
63	大館行き列車内のアイスクリーム売り, 盛岡, 岩手, 1954	56.5×44.3
64	花見, 上野公園, 東京, 1956	56.5×44.3
65	道修町, 大阪, 1957	44.3×56.5
66	からくり, 天満宮, 大阪, 1957	44.3×56.5
67	帰港, 稲佐港, 長崎, 1957	56.5×44.3
68	渡船の船内, 佃島, 東京, 1962	56.5×44.3
69	三社祭の珍事, 浅草, 東京, 1956	44.3×56.5
70	柳橋, 東京, 1962	56.5×44.3
71	植木市, 浅草, 東京, 1967	56.5×44.3
72	街角で, 秩父, 埼玉, 1971	56.5×44.3
<b>第4章 ヨーロッパの旅</b>		
73	パリ, フランス, 1960	44.3×56.5
74	霧のメニルモンタン, パリ, フランス, 1954	44.3×56.5
75	地下鉄入口, パリ, フランス, 1955	56.5×44.3
76	子守り, パリ, フランス, 1954	44.3×56.5
77	運河のほとり, パリ, フランス, 1955	44.3×56.5
78	マヌカン, パリ, フランス, 1954	44.3×56.5
79	発表会に来た婦人, パリ, フランス, 1955	44.3×56.5
80	パリ祭, メニルモンタンの職人町, パリ, フランス, 1955	56.5×44.3
81	祭りの始まり, パリ, フランス, 1955	44.3×56.5
82	若い人たち, パリ, フランス, 1955	56.5×44.3
83	ルナパーク, ワルシャワ, ポーランド, 1955	44.3×56.5
84	アンリ・カルティエ＝ブレッソン, パリ, フランス, 1954	44.3×56.5
85	横町, ヘルシンキ, フィンランド, 1955	44.3×56.5
86	山高帽, ロンドン, イギリス, 1954	44.3×56.5
87	紳士, ロンドン, イギリス, 1954	44.3×56.5
88	散歩, ローマ, イタリア, 1954	44.3×56.5
89	裏町の子ども, ローマ, イタリア, 1954	44.3×56.5
90	スクーターの男, ローマ, イタリア, 1954	56.5×44.3
91	カフェー, ウィーン, オーストリア, 1955	56.5×44.3
92	レストランにて, ウィーン, オーストリア, 1955	44.3×56.5
93	地下の酒蔵, ウィーン, オーストリア, 1955	56.5×44.3

no.	キャプション	寸法 (cm)
<b>第5章 中国の旅</b>		
94	躍進人民公社で, 西安, 中国, 1972	44.3×56.5
95	奉天 (現・瀋陽) の市街, 旧満州 (現・中国東北部), 1940	56.5×44.3
96	奉天 (現・瀋陽) の市街, 旧満州 (現・中国東北部), 1940	56.5×44.3
97	帰路, 千山, 旧満州 (現・中国東北部), 1940	56.5×44.3
98	のどかな風景, 吉林, 旧満州 (現・中国東北部), 1940	56.5×44.3
99	収穫, 北京郊外, 中国, 1942-1943	44.3×56.5
100	ラマ教寺院, 葛根廟, 旧満州 (現・中国東北部), 1940	44.3×56.5
101	街の子どもたち, 蘇州, 中国, 1963	56.5×44.3
102	朝市, 上海, 中国, 1963	56.5×44.3
103	朝市, 上海, 中国, 1963	44.3×56.5
104	店頭にて, 北京, 中国, 1965	44.3×56.5
105	西湖風景, 杭州, 中国, 1963	56.5×44.3
106	国慶節のパレード, 天安門広場, 北京, 中国, 1964	56.5×44.3
107	王府井の酒場にて, 北京, 中国, 1973	56.5×44.3
108	延安, 中国, 1971	44.3×56.5
<b>第6章 秋田の民俗</b>		
109	覆面の女, 象潟, 秋田, 1952	44.3×56.5
110	冬の渡し場, 雄物川, 大曲, 秋田, 1953	44.3×56.5
111	市場にて, 大曲, 秋田, 1953	44.3×56.5
112	車中の人, 秋田, 1953	79.2×64.0
113	孫, 仁井田, 秋田, 1953	56.5×44.3
114	冬の屋内, 秋田, 1953	56.5×44.3
115	いろいろばた, 大曲, 内小友, 秋田, 1959	56.5×44.3
116	添い寝する母と子, 大曲, 秋田, 1959	56.5×44.3
117	草市, 秋田, 1953	44.3×56.5
118	子どもたち, 仁井田, 秋田, 1952	44.3×56.5
119	田植え, 大曲, 秋田, 1957	56.5×44.3
120	さいの神と農婦, 大曲, 秋田, 1959	56.5×44.3
121	苗取りの休憩, 六郷町, 秋田, 1957	56.5×44.3
122	板塀, 追分, 秋田, 1953	79.2×64.0
123	青年, 仁井田, 秋田, 1952	79.2×64.0
124	ギターを弾く青年, 大曲, 秋田, 1954	79.2×64.0
125	母と子, 大曲, 秋田, 1954	44.3×56.5
126	しゅうとめ, 大曲, 秋田, 1954	56.5×44.3
127	お昼寝, 大曲, 秋田, 1954	64.0×79.2
128	足を洗うおばこ, 西木村角館付近の堰, 秋田, 1953	44.3×56.5
129	秋田おばこ, 大曲, 秋田, 1953	64.0×79.2
130	若い人, 大曲, 秋田, 1958	56.5×44.3
131	風選, 泉, 秋田, 1952	44.3×56.5
132	嫁子, 横手, 秋田, 1963	56.5×44.3
<b>ポートレート</b>		
133	一眼レフのライカを持った自画像, 木村伊兵衛, 1965	56.5×44.3

# 第19回 砺波市美術展 《市展》

会 期：2023年11月18日(土)～12月17日(日) 会 場：企画展示室、常設展示室2・3

〔観 覧 料〕 無料

〔主 催〕 砺波市／砺波市教育委員会／砺波市美術館／砺波市美術協会

〔後 援〕 砺波市文化協会／となみ芸術文化友の会

〔出 品 資 格〕 砺波市在住者、在勤者、在学者（高校生以上）  
市内の美術教室やサークル等に所属し制作活動している人

〔出 品 部 門〕 日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真

〔出 品 要 領〕 未発表の作品であることに限ります。（公募展、個展、グループ展で発表した作品は既発表とします。ただし、高校生に限り既発表作品でも出品可）ただちに陳列可能な状態のものに申込書を貼付してください。出品料は無料です。他の作家が制作した作品の模写や書き写した作品は出品できません。自身の創作でない作品とみなされた場合、発表後であっても入選・入賞を取り消します。（書部門の臨書は出品可能）出品された作品は原則、来館者による写真撮影及びSNS等での公表を可能とします。

〔出 品 規 格〕 日本画、洋画 額を含めて縦2.0m×横1.7m以内

彫刻・工芸 制限なし

書 額を含めて①1.82m×0.61m以内、②1.53m×0.73m以内、③1.22m×0.91m以内  
（いずれも縦横自由）

写真 パネルまたは金属・木製の額装で縦1.0m×横1.0m以内

単写真のものは長辺が50cm以上（全紙プリント以上）

※額装はガラスを使用しないもの、アクリル板は可 ※軸装は受け付けません。

〔出 品 点 数〕 日本画16点、洋画23点、彫刻8点、工芸16点、書41点、写真17点 合計121点

〔搬 入 受 付〕 部門ごとに搬入日を分けて受付します

11月11日（土）午後1時～午後6時（日本画・洋画・書・委嘱）

12日（日）午後1時～午後4時（工芸・写真・彫刻）

〔表 彰 式〕 12月17日（日）午後4時から 砺波市美術館2階市民アトリエ

〔表 彰 内 容〕 市展大賞 副賞「川辺賞」「永原賞」 市展賞 副賞「美術協会賞」 奨励賞 努力賞

〔入 場 者 数〕 2,614人

〔印 刷 物〕 ポスター B2判、市展公募要項A4判、市展出品目録A4判8ページ

〔担当学芸員〕 辻 弥生子

第17回 砺波市美術展 実行委員・審査員

実行委員

委員長 宮崎 悦郎 (洋 画)

委 員 熊木 明美 (日本画)

委 員 稲垣 朋子 (洋 画)

委 員 野村 修三 (彫 刻)

委 員 林 哲三 (工 芸)

委 員 中島 悠輔 ( 書 )

委 員 今堀 顕 (写 真)

審査員

委員長 石村 歌知子

委 員 ○島田 一子 (日本画) 中嶋 博子 (日本画)

委 員 ○松永 正昭 (洋 画) 今井 和恵 (洋 画)

委 員 ○荒井 明浩 (彫 刻) 東山 秀誠 (彫 刻)

委 員 ○谷口 均 (工 芸) 米道 正幸 (工 芸)

委 員 ○今井 乾暁 ( 書 ) 寺島 博美 ( 書 )

委 員 ○吉田 繁弘 (写 真) 横山 宗平 (写 真)

○印主任



令和5年度 第19回砺波市美術展入賞者 一覧

受賞	部門	作品名	作者
市展大賞	日本画	老藤	高橋 賢治
市展大賞	洋 画	何 思う？	澤武 泰子
市展大賞	書	閑葛藤	千代 歩月
市展大賞	写 真	それでも希望はあるから	斉藤 裕
市展賞	日本画	風薫る額紫陽花	古嶋 ひさ子
市展賞	洋 画	妹に優しいお兄ちゃん	大吉田誠夫乃助
市展賞	彫 刻	life on earth V	溝口 一陽
市展賞	工 芸	雪崖	河原 勇世
市展賞	書	江月照松風吹	寺井 利夫
市展賞	写 真	とけていくかたち	藤井 艶子
奨励賞	日本画	パンジーロード	松澤 美紀子
奨励賞	日本画	過ぎゆく	辻 秀香
奨励賞	洋 画	夏の風物誌	千々石 仁
奨励賞	洋 画	薪割の午后	川原 正彦
奨励賞	彫 刻	それぞれの時	澤武 泰子
奨励賞	彫 刻	明日に向かい 今を生きる	片山 雅
奨励賞	工 芸	銅打出金具四種	辻 弥生子
奨励賞	工 芸	千羽鶴の一羽 peace	鷺島 珠世
奨励賞	書	希	宮本 真央
奨励賞	書	池上夜境	林 秀紅
奨励賞	書	奇跡のヴァリエーション	末永 正志
奨励賞	写 真	実りの季	村田 誠
奨励賞	写 真	もういいかい？	市山 真由美
努力賞	洋 画	線路と夏	谷坊 文香
努力賞	洋 画	水辺の癒やし	荒俣 範一
努力賞	書	動	福田 晴真
努力賞	書	誕生	小倉 光子

# 砺波市美術館コレクションに見る写真 —ラルティエグ、ドアノー、高道 宏—

会 期：2024年1月13日(土)～2月25日(日) 会 場：企画展示室

当館が収蔵する写真コレクションから、ジャック=アンリ・ラルティエグ (1894–1986)、ロベール・ドアノー (1912–1994)、高道 宏 (1936–2016) の写真71点を展示した。

たいせつな人との幸せな瞬間や、街角での喜びに満ちたパリジャンの身振り、豊穡な自然のすがたなどをファインダーに収め、それぞれの美意識が定着された、味わい深いモノクローム写真を紹介した。

〔観 覧 料〕 無料

〔主 催〕 砺波市美術館

〔後 援〕 となみ衛星通信テレビ／エフエムとなみ／  
となみ芸術文化友の会

〔出 品 点 数〕 71点

〔入 場 者 数〕 1,260人

〔印 刷 物〕 ポスター B2判、チラシA4判

〔関 連 事 業〕 ●ギャラリートーク

日時：2月10日 (土) 午後2時から

〔担当学芸員〕 末永 忠宏



no.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	材質
1	ジャック＝アンリ・ラルティエグ	1910年9月 ルザ「ZYX24号の飛行。ビルー、ジスー、ジョルジュ、ルイが引き、デブとロベールも手伝う」	1910	11.5×16.0	プラチナ・プリント
2	ジャック＝アンリ・ラルティエグ	1911年 ルザ「ジスー」	1911	20.5×16.5	プラチナ・プリント
3	ジャック＝アンリ・ラルティエグ	1912年6月26日 A.C.F. (フランス自動車クラブ) グランプリ・レース「車はドラージュ」	1912	15.0×22.0	プラチナ・プリント
4	ジャック＝アンリ・ラルティエグ	1928年「マルセイユのビビ」	1928	15.5×23.5	プラチナ・プリント
5	ジャック＝アンリ・ラルティエグ	1931年1月 パリ「ルネ」	1931	14.5×20.5	プラチナ・プリント
6	ロベール・ドアノー	牛乳を持つ幼児達	1932	37.5×32.5	ゼラチン・シルバー・プリント
7	ロベール・ドアノー	壁逆立ち	1934	37.0×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
8	ロベール・ドアノー	兄弟	1934	37.5×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
9	ロベール・ドアノー	隠し門跡のポプラ、パリ13区	1934	37.5×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
10	ロベール・ドアノー	初めての先生	1935	37.5×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
11	ロベール・ドアノー	パピヨンの子供	1945	37.5×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
12	ロベール・ドアノー	炭拾い	1945	33.5×37.5	ゼラチン・シルバー・プリント
13	ロベール・ドアノー	厳粛な関係	1945	37.5×33.5	ゼラチン・シルバー・プリント
14	ロベール・ドアノー	シェ・ジェジェヌの花嫁	1946	41.5×29.0	ゼラチン・シルバー・プリント
15	ロベール・ドアノー	カフェ 白と黒	1948	33.5×37.5	ゼラチン・シルバー・プリント
16	ロベール・ドアノー	ローラースケートの子供達	1949	37.5×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
17	ロベール・ドアノー	最後のワルツ	1949	38.0×33.5	ゼラチン・シルバー・プリント
18	ロベール・ドアノー	市役所前のキス	1950	34.0×37.5	ゼラチン・シルバー・プリント
19	ロベール・ドアノー	三輪自転車の恋人達	1950	41.0×29.0	ゼラチン・シルバー・プリント
20	ロベール・ドアノー	ねぎを持つ恋人達	1950	37.5×33.0	ゼラチン・シルバー・プリント
21	ロベール・ドアノー	花嫁のリボン	1951	32.5×37.5	ゼラチン・シルバー・プリント
22	ロベール・ドアノー	恋人達の逃亡	1951	33.5×37.5	ゼラチン・シルバー・プリント
23	ロベール・ドアノー	考えて	1956	33.0×37.0	ゼラチン・シルバー・プリント
24	ロベール・ドアノー	エール広場の子供達	1957	37.0×33.5	ゼラチン・シルバー・プリント
25	ロベール・ドアノー	ヴェルサイユと悪徳	1966	27.5×41.5	ゼラチン・シルバー・プリント
26	高道 宏	羊歯 山形県遊佐町／月光川々辺	2006	22.0×28.5	プラチナ・プリント
27	高道 宏	鳶の森：鏡沼 青森県十和田湖町鳶	2007	22.0×28.5	プラチナ・プリント
28	高道 宏	もうひとつの銀河系 北海道標茶町シラルト口湖畔	2008	22.0×28.5	プラチナ・プリント
29	高道 宏	鳶の森-2 青森県十和田湖町鳶	2007	22.0×28.5	プラチナ・プリント
30	高道 宏	古木 秋田県仁賀保町鳥海高原	2005	22.0×28.5	プラチナ・プリント
31	高道 宏	中島台の森 秋田県仁賀保町鳥海高原	2005	22.0×28.5	プラチナ・プリント
32	高道 宏	海と向き合う村	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
33	高道 宏	八甲田の森 (1)	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
34	高道 宏	八甲田の森 (鏡沼)	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
35	高道 宏	かたち	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
36	高道 宏	かたち	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
37	高道 宏	八甲田の森 (2)	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
38	高道 宏	八甲田の森 (6)	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
39	高道 宏	八甲田の森 (5)	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
40	高道 宏	八甲田の森 (3)	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
41	高道 宏	枝垂れ栗 (3)	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
42	高道 宏	枝垂れ栗 (5)	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
43	高道 宏	枝垂れ栗 (1)	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント

no.	作者名	作品名	制作年	寸法 (cm)	材質
44	高道 宏	辺境	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
45	高道 宏	風の浜	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
46	高道 宏	北風	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
47	高道 宏	手をつなぐ草たち	2010	31.5×25.5	プラチナ・プリント
48	安齊 重男	岩城信嘉	1984	19.5×28.0	ゼラチン・シルバー・プリント
49	安齊 重男	岩城信嘉 EARTH WORK No.1	1984	22.0×21.5	ゼラチン・シルバー・プリント
50	安齊 重男	岩城信嘉 EARTH WORK No.1	1984	22.0×21.5	ゼラチン・シルバー・プリント
51	安齊 重男	岩城信嘉 EARTH WORK No.1	1984	22.0×21.5	ゼラチン・シルバー・プリント
52	安齊 重男	岩城信嘉 EARTH WORK No.1	1984	22.0×21.5	ゼラチン・シルバー・プリント
53	井津 建郎	サッカー#31、エジプト	1979	40.0×50.0	プラチナ・プリント
54	井津 建郎	ビン・リンスウー#48、中国	2000	55.0×70.0	プラチナ・プリント
55	井津 建郎	バラナシ#105、バラナシ河畔、インド	1997	55.0×70.0	プラチナ・プリント
56	井津 建郎	イティマツダウラー#110、アグラ、インド	1997	55.0×70.0	プラチナ・プリント
57	井津 建郎	カジュラホ#129、カジュラホ、インド	1997	55.0×70.0	プラチナ・プリント
58	井津 建郎	バクタプール#26、ネパール	2002	55.0×70.0	プラチナ・プリント
59	井津 建郎	タヒン#13、ニイチェスのピラミッド、メキシコ	1987	40.0×50.0	プラチナ・プリント
60	井津 建郎	ムスタン#26、ネパール	1998	55.0×70.0	プラチナ・プリント
61	井津 建郎	ブムタン#2、ブータン	2002	55.0×70.0	プラチナ・プリント
62	井津 建郎	ジョモラリ#1、ブータン	2002	55.0×70.0	プラチナ・プリント
63	井津 建郎	アンコール#2、タ・プローム、カンボジア	1993	55.0×70.0	プラチナ・プリント
64	井津 建郎	アンコール#4、アンコール・ワット、カンボジア	1993	55.0×70.0	プラチナ・プリント
65	井津 建郎	アンコール#71、タ・プローム、カンボジア	1994	55.0×70.0	プラチナ・プリント
66	井津 建郎	アンコール#79、バヨン、カンボジア	1994	55.0×70.0	プラチナ・プリント
67	井津 建郎	アンコール#158、タ・プローム、カンボジア	1994	55.0×70.0	プラチナ・プリント
68	井津 建郎	アンコール#197、プリヤ・カン、カンボジア	1995	70.0×55.0	プラチナ・プリント
69	井津 建郎	アンコール#221、タ・プローム、カンボジア	1995	55.0×70.0	プラチナ・プリント
70	井津 建郎	アンコール#274、タ・プローム、カンボジア	1997	55.0×70.0	プラチナ・プリント
71	井津 建郎	カイラス#75、チベット	2000	55.0×70.0	プラチナ・プリント

## 第20回記念砺波市美術協会会員展・安城市文化協会交流展

会期：2024年3月9日(土)～31日(日) 会場：企画展示室、2階市民ギャラリー

〔観覧料〕 無料

〔主催〕 砺波市美術協会／砺波市美術館

〔共催〕 砺波市文化協会／北日本新聞社

〔後援〕 砺波市／砺波市教育委員会／北日本放送／富山テレビ放送／  
チューリップテレビ／となみ衛星通信テレビ／  
エフエムとなみ／となみ芸術文化友の会

〔出品点数〕 111点

日本画、洋画、彫刻、工芸、書、写真の6部門  
砺波市美術協会員87点、安城市文化協会作品15点、  
第19回砺波市美術展の市展大賞2点、市展賞受賞作品4点、  
美術協会指導で制作した中学生の作品3点

〔出品規格〕 日本画、洋画（額装－縦3.0m×横1.7m以内）

彫刻（床面－縦2.0m×横2.0m×高さ3.0m以内）

工芸（床面－縦1.0m×横1.0m×高さ3.0m以内）

書（額装－縦3.0m×横1.75m以内 ※軸装を除く）

※平面の場合は日本画・洋画に準ずる

写真（パネル又は額装、長辺1.0m以内）

〔入場者数〕 1,699人

〔印刷物〕 ポスター B2版、出品目録A3判二つ折り

〔関連事業〕 ●安城文化協会の作品解説

日時：3月9日（土）開会式後

●「作品について話そう聴こう」

日時：3月17日（日）午前11時から

〔担当学芸員〕 野村 佳也子



作者名	作品名	部門	備考
石村 歌知子	ファミリー	日本画	
稲垣 敦子	遊子	日本画	
今井 準子	ハロン湾	日本画	
小野 美恵子	窓辺	日本画	
笠原 しのぶ	緋衣草 (サルビア)	日本画	
島田 一子	想「祈」	日本画	
中嶋 博子	烏骨鶏	日本画	
杉森 律子	黄斑月桃	日本画	
熊木 明美	春を恋ふ	日本画	
川合 千明	貨車	日本画	
高木 里美	水無月	日本画	
高田 幸子	緑葉	日本画	
平木 トシ子	藤の花ひらく朝	日本画	
橋本 志津子	仲良し	日本画	
水上 博子	ハーモニー	日本画	
小林 逸造	亀	日本画	遺作出品
高橋 賢治	老藤	日本画	招待
古嶋 ひさ子	風薫る額紫陽花	日本画	招待
岡田 武良	いろいろ端	洋画	
鴨井 伸市	北前船のある静物	洋画	
佐藤 芙美	かなたへ	洋画	
橋本 文良	龍田河-023	洋画	
前田 淳	赤岩遠望	洋画	
宮崎 悦郎	まつりの音	洋画	
山本 文郎	萌生の時	洋画	
吉川 信一	象-ショウ	洋画	
松永 正昭	チェスキークルムロフ街並	洋画	
稲垣 朋子	響	洋画	
水上 悦子	ポートレート	洋画	
今井 和恵	赤い風船	洋画	
熊木 博章	春空の立山	洋画	
藤田 美知子	里山	洋画	
澤武 泰子	何 思う？	洋画	招待
大吉田 誠夫乃助	妹に優しいお兄ちゃん	洋画	招待
荒井 明浩	名も無き存在 2023	彫刻	
岡部 俊彦	コンセプトワーク 2024・3	彫刻	
齋藤 尤鶴	風の記憶	彫刻	
大丸 敏	ひととき	彫刻	
東山 秀誠	いのちのリズム	彫刻	
堀田 清	座っている女	彫刻	
野村 修三	鳥と遊ぶ	彫刻	
辻 和志	熊の頭部	彫刻	
溝口 一陽	life on earth V	彫刻	招待
安達 陽子	フェアリー	工芸	
荒木 寛二	柘造拭漆卓	工芸	
織田 定男	思い出の情景	工芸	
川原 正士	里の白王	工芸	
名取川 雅司	星空の詩	工芸	
南部 進	永生常楽 (一説) 永遠に滅せず苦がなく楽しむ	工芸	

作者名	作品名	部門	備考
西出 勝徳	烈紋花器	工芸	
林 哲三	花梨拭漆盆	工芸	
松岡 満	窯変壺	工芸	
佐野 彰	透し彫り	工芸	
河原 勇世	雪崖	工芸	
飯田 晏子	一心不乱	書	
今井 乾曉	正信偈詩句	書	
上口 由紀子	!	書	
河島 葉月	昴 (谷村新司のうた)	書	
岸川 京子	雪	書	
早苗 立道	聴雨	書	
武波 一夫	はぎ	書	
田守 光昭	克己	書	
寺島 博美	無事 (七言二句)	書	
平岡 千香子	始	書	
平木 雲龍	煽旅	書	
平木 麗園	老者安之 朋友信之 少者懐之	書	
松山 友之	隻手音聲	書	
安田 秋子	亀鶴年寿斎	書	
築場 信代	龍	書	
吉川 美栄子	愉	書	
吉田 秀鶴	露往霜来	書	
中村 恵子	望	書	
中島 悠輔	源氏物語 紫式部 (鈴虫・夕霧)	書	
中村 和子	礎	書	
小倉 翠邨	大伴 家持の歌 2首	書	
丹羽 美恵	華美	書	
佐伯 徳成	意先筆後	書	
天野 余旨	自然	書	
千代 歩月	閑葛藤	書	
寺井 利夫	天地の平	書	
西島 永恵	早蕨	書	
林 秀紅	池上夜境	書	
吉田 繁弘	水辺のリズム	写真	
今堀 顕	幻の壁画	写真	
川堰 あけみ	月見てはねる	写真	
田島 昇	初雪	写真	
安念 余志子	うつろふ	写真	
横山 宗平	氷結	写真	
荒川 和子	薄氷	写真	
金谷 與治	薫風	写真	
松岡 達子	古木の彩り	写真	
斉藤 裕	それでも希望はあるから	写真	
藤井 艶子	とけていくかたち	写真	招待

作者名	作品名	部門	備考
<b>安城文化協会出品作品</b>			
香村 愛子	山茶花	日本画	
牧 るみ子	浮遊	日本画	
神谷 恒行	BAKUSUI	日本画	
内藤 華岳	深雪の村	日本画 (水墨画)	
丸山 今朝三	豊潤	洋画	
石川 清幸	ノイシュバンシュタイン城	洋画	
峯村 敏	漂えるものたち	洋画	
横山 夕葉	盛	書	
神谷 采邑	述懐	書	
笠原 喜美江	七転八起	書	
待田 和宏	睡蓮	工芸	
加藤 克也	穴窯オブジェ「UXMAL II」	工芸	
鶴田 裕子	季・今を生きる	工芸	
山本 昌子	ファンタジー	工芸	
加藤 伴子	Luffed roses	工芸	

# 教育普及

---

子どもの造形アトリエ

講座／講演会／作品説明会／ギャラリートーク

ワークショップ

博物館実習受け入れ

広報用印刷物

---

# 子どもの造形アトリエ

---

平成9年3月に開館した砺波市美術館は、砺波市及びその広域圏での生涯学習の拠点として、市民に開かれた美術館を活動方針としている。開館に先行して平成6年10月第1回美術館教育シンポジウムを催し、その後第2回、3回と続き、その成果は開館後の美術館教育普及事業として「子どもの造形アトリエ」に継承された。この事業は市内の幼稚園・保育所の年長組、小学校1、2年生を対象にクラス単位で行われ、児童は3年間連続で美術館のアトリエでのびのびと活動に取り組んでいる。

## ◆始まり

平成7年6月、子どもの造形アトリエ運営検討委員会が設置され、教育普及事業としての基本方針が決まった。市内の小学校、幼稚園、保育所、美術協会代表を加えた企画委員会で具体的なワークショップ調査研究が行われ、同年8月には、ニューヨーク近代美術館から講師を招き美術館教育セミナーも開催し、実現に向けて準備が整えられた。平成8年1月の第3回企画委員会には実施プログラムの具体案が出され、同年10月、第2回運営検討委員会で中間報告書を提出した。そして、平成9年3月、開館時に市民アトリエで公開ワークショップを行い、4月に各校へ案内後、5月27日に第1回目のワークショップが始まり、今日に続いている。

**◆対象：砺波市内の幼稚園・保育所・認定こども園の年長児、小学校1・2年生、特別支援学級（合同）、適応指導教室**

## ◆子どもの造形アトリエ活動内容

活動-1 美術館探検（約30分）

- ・学芸員が企画展や常設展を案内し、クイズや対話を中心としたギャラリートークを行う。
- ・作品運搬用のエレベーター、照明設備、収蔵庫など見学する。

活動-2 ワークショップ（約1時間30分）

- ・美術館アトリエで素材体験を中心としたワークショッププログラムを行う。

## 子どもの造形アトリエ・スタッフ

ワークショップは砺波地域の美術作家 安達 陽子（木彫家）、中川 佳代子（造形作家）、藪 道子（グラフィックデザイナー）、横山 丈樹（彫刻家）らが講師を務める。他にアシスタント（インターンシップ実習生、14歳の挑戦生徒）、学芸員が準備と手伝いを行う。

## ワークショップで使う素材

ダンボール、粘土は近隣の瓦工場、ダンボール工場で安価に購入し、十分に使える分量を用意してある。ダンボールカッター、ハサミ、ホッチキス、クレヨン、絵具などクラス全員に行き渡るように常備してある。

## 作品

グループ活動による素材体験を主とし、送迎バスで持ち帰られないものは、美術館のワゴン車で配達する。

## 費用

参加費は1人につき100円を当日徴収している。プログラムによって費用概算は異なるが、一律均等費用とする。

## 交通手段

市教育委員会にスクールバス運行申請を行い、年間予約送迎をしている。

## 幼稚園、保育所、認定こども園、学校との連絡

- 活動前 ・美術館からクラス担任へ  
活動日2週間前に、当日の活動案内を送付。プログラムの確認、児童の準備物、バスの送迎時間を知らせている。  
・クラス担任から美術館へ  
参加カード作成用として、クラス担任から美術館へ児童の名簿を送付してもらう。
- 活動後 ・美術館からクラス担任へ  
活動報告として、ニュースレターと活動中の写真を送付。

## ◆当日タイムスケジュール：Aコース（午前） / Bコース（昼食持参）

- 9:45～10:00 幼・保・学校出発（バス予約済）
  - 10:00～10:30 美術館到着後、美術館探検（ギャラリートーク）
  - 10:30～11:50 ワークショップ（市民アトリエ）
  - 11:50 (Aコース) ワークショップ終了後 美術館出発
  - 13:00 (Bコース) 美術館出発（チューリップ公園前可）
- ※令和3年度よりAコースのみとしているが、要望があればBコースにも対応している。

## ◆子どもの造形アトリエ年間スケジュール

- ①実施案内（4月中旬）
  - ・学校、幼稚園、保育所担当者へ日程案内、プログラム申込用紙、希望日アンケートを送付。
  - ・プログラム説明と年間日程の調整。
- ②年間スケジュールの決定（5月下旬）
  - ・参加校へ決定日を通知。
- ③子どもの造形アトリエ実施（6月～2月）
- ④プログラムの作成、研究（随時）
- ⑤子どもの造形アトリエアンケート実施（2月中旬）
- ⑥参加小学校・幼・保・認、教育委員会など連携各所に報告書を提出（2月下旬）

## ◆運営組織

- ・アトリエ活動については毎年企画委員会と運営検討委員会で協議検討を行っていたが、令和4年度よりそれらの委員会に代わって、その年の活動については参加各校の担当教諭へのアンケートを実施し、講師陣と美術館学芸員によって新規プログラム開発や研究、既存のプログラムの改善などを行い、運営している。その内容についてまとめた報告書は市教育委員会の連携各所、参加小学校、保、幼、認定こども園へ提出。

## ◆砺波市美術館のワークショップ活動

これまで砺波市美術館が行ってきた教育に関する企画として、砺波地区中学校文化連盟と共催の「秋のアートワーク大会」、砺波地区の高等学校の「高校作品展」関連ワークショップ、一般対象に版画、写真のワークショップなどがある。これらは美術館の建設構想段階から、市民がさまざまな芸術活動に積極的に参加する場と企画を提供する市民アトリエが設置されたところによる。平成10年の夏には、まだ美術館のアトリエ活動に参加していない市内の小学3年～6年生を対象とした「夏休み子ども美術大会」が企画され、その後、市内の小学校の全学年に対象の枠を広げ、平成13年、16年、20年、23年、27年、30年、令和4年に開催した。また、子ども美術大会を開催しない年度の夏期には子どものためのワークショップが企画される。他にも平成14年冬期間には文化体験プログラム支援のワークショップも開催した。

- ◆担当者 辻 弥生子 畦地 千晶

# 令和5年度子どもの造形アトリエ 実施プログラム

幼稚園・保育所・認定こども園は①～⑤、小学1年生は①～⑧、小学2年生は①～⑨から選択できます。

## ① ねんどであそぼう

たくさんの粘土を丸めたり、踏んだり、伸ばしたりして感触を楽しみながらいろいろな形を作って遊びます。



7/4 庄南小学校 2-1



7/18 出町青葉幼稚園 ろば組

## ② ながい紙に絵をかこう

クレヨンやローラーなどを使って長さ10メートルの画面に描きます。



10/20 しょうがわ認定こども園 そら組



10/20 しょうがわ認定こども園 そら組

## ③ とうめいシートに絵をかこう

長い透明なシートに油性ペンで絵を描き、最後は吊るして照明やブラックライトなどを当てて遊びます。



6/28 出町認定こども園 ばら組



6/29 出町認定こども園 ふじ組

## ④ ダンボールのおうちをつくろう

大きなダンボールシートをガムテープで箱状の家を作り、窓をつけたり飾りをつけたりして自分たちのおうちを作ります。



7/5 太田認定こども園 ゆり組



9/27 般若幼稚園 ばんび組

### ⑤ スパイダーキッズ

カラフルな紙テープをアトリエいっぱい張り巡らせて遊びます。



12/4 砺波南部小学校 2-1



12/6 ちゅうりっぷ認定こども園 りんご組

### ⑥ にじいろあそび

ペットボトルを用意して染料などで色水をつくります。グループごとに大きな紙にいろんな技法で絵を描いて遊びます。



11/24 砺波北部小学校 2-3



7/12 砺波東部小学校 2-2

### ⑦ 木であそぼう

いろいろな形の木片を並べたり、積み重ねて高さを比べたりして遊びます。  
※実施なし

### ⑧ めいろ大作戦

ダンボールに絵を描いてめいろを作ります。



10/27 砺波南部小学校 1-1



1/12 出町小学校 2-1

### ⑨ おしゃれハット

新聞紙で基礎の帽子を作り、  
様々な素材をどんどん飾り付  
けておしゃれな変身帽子に仕  
上げます。



9/22 庄東小学校 2-1



12/13 砺波北部小学校 1-2

### ⑩ 火星移住計画

大きなダンボールシートを火  
星に見立て、そこに移住した  
つもりでジオラマ風の街をつ  
くっていきます。



6/30 鷹栖小学校 1-1



9/12 出町小学校 1-2

### ⑪ わたしの足ウラ

粘土の塊に、自分の足跡をつ  
けて、石こうを流し込み、足  
型を作ります。



11/21 砺波東部小学校 1-2



11/22 砺波東部小学校 1-3

### 美術館探検



9/12 出町小学校 1-2

## 日 程

年	月	日	曜	受講クラス	プログラム	児童数 (付添含む)
2023	6	27	火	南部認定こども園 ゆり組	⑥にじ色あそび	24
		28	水	出町認定こども園 ばら組	③とうめいシートに絵をかこう	28
		29	木	出町認定こども園 ふじ組	③とうめいシートに絵をかこう	32
		30	金	鷹栖小学校 1-1	⑩火星移住計画	21
	7	3	月	鷹栖小学校 2-1	④ダンボールのおうち	25
		4	火	庄南小学校 2-1	①ねんどであそぼう	24
		5	水	太田認定こども園 ゆり組	④ダンボールのおうち	27
		6	木	あぶらでん認定こども園 そら組	⑤スパイダーキッズ	48
		11	火	砺波東部小学校 2-1	⑥にじ色あそび	30
		12	水	砺波東部小学校 2-2	⑥にじ色あそび	31
		14	金	砺波東部小学校 2-3	⑥にじ色あそび	30
		18	火	出町青葉幼稚園 ろば組	①ねんどであそぼう	23
	8	4	金	東部保育所 つき組	④ダンボールのおうち	25
	9	11	月	出町小学校 1-1	⑩火星移住計画	39
		12	火	出町小学校 1-2	⑩火星移住計画	39
		15	金	庄東小学校 1-1	⑤スパイダーキッズ	20
		19	火	庄川小学校 1-1	⑩火星移住計画	19
		22	金	庄東小学校 2-1	⑨おしゃれハット	29
		26	火	たかのす認定こども園 そら組	⑥にじ色あそび	31
		27	水	般若幼稚園 ばんび組	④ダンボールのおうち	6
		10	11	水	北部認定こども園 ゆり組	④ダンボールのおうち
	12		木	北部認定こども園 ばら組	④ダンボールのおうち	27
	17		火	東般若保育園 らいおん組	⑧めいろ大作戦	19
	20		金	しょうがわ認定こども園 そら組	②ながい紙に絵をかこう	29
	23		月	庄南小学校 1-1	⑤スパイダーキッズ	28
	27		金	砺波南部小学校 1-1	⑧めいろ大作戦	28
	31		火	庄川小学校 2-1	⑥にじ色あそび	31
	11	20	月	砺波東部小学校 1-1	⑪わたしのあしうら	28
		21	火	砺波東部小学校 1-2	⑪わたしのあしうら	26
		22	水	砺波東部小学校 1-3	⑪わたしのあしうら	25
		24	金	砺波北部小学校 2-3	⑥にじ色あそび	23
		28	火	砺波北部小学校 2-1	⑥にじ色あそび	26
		29	水	砺波北部小学校 2-2	⑥にじ色あそび	26
		12	4	月	砺波南部小学校 2-1	⑤スパイダーキッズ
	5		火	庄下保育所 つき組	⑤スパイダーキッズ	16
	6		水	ちゅうりっぷ認定こども園 りんご組	⑤スパイダーキッズ	25
	12		火	砺波北部小学校 1-1	⑨おしゃれハット	26
	13		水	砺波北部小学校 1-2	⑨おしゃれハット	25
	14		木	砺波北部小学校 1-3	⑨おしゃれハット	26
	2024		1	12	金	出町小学校 2-1
19		金		出町小学校 2-2	⑤スパイダーキッズ	39
合計日数		41日		参加人数合計		1,121

※人数は付添含む児童数

## 講座／講演会／作品説明会／ギャラリートーク

演 題	開催日時	講 師
となみ野4人展 アーティストトーク (企画展示室)	7月8日(土) 14:00～ 7月16日(土) 14:00～	加茂 為男(出品作家)、志観寺 範従(出品作家) 前川 正治(出品作家)、松本 燐之(出品作家)
担当学芸員によるギャラリートーク (企画展示室)	7月22日(土) 14:00～	辻 弥生子(砺波市美術館)
木村伊兵衛展—写真に生きる 講演会「写真家・木村伊兵衛の世界」 (市民アトリエ)	10月1日(日) 14:00～	飯沢 耕太郎(写真評論家)
担当学芸員によるギャラリートーク (企画展示室)	9月23日(土・祝) 14:00～ 10月14日(土) 14:00～	末永 忠宏(砺波市美術館) 長田 里恵(砺波市美術館)
第19回砺波市美術展 講評会 (企画展示室、市民ギャラリー、 常設展示室2、3)	11月19日(日) 14:00～	市展審査員(各部門)
館蔵品展コレクションにみる写真 担当学芸員によるギャラリートーク (企画展示室)	2月10日(土) 14:00～	末永 忠宏(砺波市美術館)
第20回記念砺波市美術協会会員展・安城文 化協会交流展 安城文化協会作品解説 (企画展示室)	3月9日(土) 開会式後	安城文化協会会員
作品について話そう聴こう (企画展示室)	3月17日(日) 11:00～	砺波市美術協会会員

## ワークショップ

これまで砺波市美術館が行ってきた教育に関する企画として、砺波地区中学校文化連盟と共催の「秋のアートワーク大会」、一般対象に版画、写真のワークショップなどがある。これらは美術館の建設構想段階から、市民がさまざまな芸術活動に積極的に参加する場と企画を提供する市民アトリエが設置されたところによる。平成10年の夏には、まだ美術館のアトリエ活動に参加していない市内の小学3年～6年生を対象とした「夏休み子ども美術大会」が企画され、その後、市内の小学校の全学年に対象の枠を広げ、平成13年、16年、20年、23年、27年、30年、令和4年に開催した。また、子ども美術大会を開催しない年度の夏期には子どものためのワークショップが企画される。他にも、平成14年冬期間には文化体験プログラム支援のワークショップも行っている。

### 令和5年度分

演 題	開催日時	講 師
砺波地区中学生写生会 (会場：庄川水記念公園)	6月17日(土) 9:00～16:30	中川 佳代子(洋画家)、 引率指導 砺波地区中学校美術部顧問
夏のワークショップ		
書でペアうちわ	7月25日(火) 10:00～12:00	松本 輝之(書家)
玉ねぎ染めに挑戦だ!	7月28日(金) 10:00～12:00	竹内 陽美(テキスタイルデザイナー)
フォトグラムってなんだ?	7月29日(金) 10:00～12:00	中川 保雄(写真家) 中村 真子(写真家)
○△□のはんこでペタペタポン	8月5日(土) 10:00～12:00	安達 陽子(木彫家)
夏まつり関連イベント クラゲを作ってあそぼう	8月19日(土) 10:00～12:00、14:00～15:00	辻 弥生子(砺波市美術館) 野村 佳也子(砺波市美術館)
(砺波地区中学校文化連盟主催) 秋のアートワーク大会 鋳金体験 「錫でキーホルダーをつくる」	9月16日(土) 9:30～11:30	高田 修男(大谷中学校教諭) 辻 弥生子(砺波市美術館) 野村 佳也子(砺波市美術館)
版画ワークショップ (シルクスクリーン)	2月18日(土) 10:00～12:00、14:00～16:00 2月23日(土) 10:00～12:00、14:00～16:00	竹内 陽美(テキスタイルデザイナー)

---

## 博物館実習生受け入れ

---

令和5年度	学校名	期間
インターンシップ	富山県立高岡工芸高校2名	7月3日、4日
14歳の挑戦	砺波市立庄西中学校2名	9月26日～29日

---

## 広報用印刷物

---

カタログ名	規格	ページ数	部数	発行
砺波市美術館催物案内	A4判三つ折り	6P	7000部	令和5年3月

# 作品管理

---

砺波市美術館収蔵美術品一覧  
令和5年度収蔵美術品一覧

## 砺波市美術館収蔵美術品一覧

区分／部門		平成8～令和4年度分				令和5年度					総計
		購入	寄贈	管理換	小計	購入	寄贈	寄託	管理換	小計	
絵画	日本画	10	33	6	49		9			9	58
	油彩・水彩	9	242	14	265		9			9	274
	素描	0	31	0	31		1			1	32
	その他	1	3	0	4		2			2	6
版画		0	236	2	238					0	238
立体造形	彫刻	4	19	13	36		17			17	53
	その他	2	6	0	8					0	8
工芸	木工芸	10	13	5	28					0	28
	漆工芸	4	4	3	11		3			3	14
	陶芸	4	77	0	81		1			1	82
	その他	19	9	2	30					0	30
書		0	25	0	25					0	25
写真		114	331	40	485					0	485
小計		177	1,029	85	1,291	0	42	0	0	42	1,333

# 令和5年度収蔵美術品一覧

no.	作者名	作品名	制作年	分野・技法・素材	寸法 (cm)
1	織田 定男	創生の記憶	2020	漆、金箔	13.0×31.0×92.0
2	黒田 信一	モンマルトルの丘より	1970	油彩	130.5×162.2
3	高島 圭史	槌の音	2017	紙本彩色	170.0×215.0
4	高島 圭史	山の心臓	2020	紙本彩色	173.0×229.0
5	鴨居 玲	村の酔っぱらい	—	素描	90.7×70.8
6	熊谷 守一	夏雲	1957	油彩	45.8×38.0
7	進藤 蕃	イドラ島の港	—	油彩	77.0×68.8
8	清原 啓一	緑陰白鷗	1988頃	油彩	99.4×91.5
9	清原 啓一	マジョリカとバラ	1988頃	油彩	95.0×82.5
10	清原 啓一	バラとレモン	1988頃	油彩	86.5×71.2
11	清原 啓一	李朝壺の盛薔薇	1988頃	油彩	77.7×89.8
12	清原 啓一	万歴赤絵壺薔薇	1988頃	油彩	85.0×64.7
13	松村 外次郎	鬪鶏	1924	木	18.8×17.5×46.5
14	松村 外次郎	猫	1940	大理石	13.0×19.0×24.5
15	松村 外次郎	女性像レリーフ	1967	ブロンズ	19.0×26.0×3.5
16	松村 外次郎	ゆらぐ	1975	ブロンズ	19.0×25.0×69.0
17	松村 外次郎	西行	1975	ブロンズ	15.0×9.0×42.0
18	松村 外次郎	エマジー・熊谷先生	1979	ブロンズ	32.5×28.5×5.5
19	松村 外次郎	元武	1980	ブロンズ	14.0×19.0×16.5
20	松村 外次郎	青龍	1981	ブロンズ	13.5×14.0×21.5
21	松村 外次郎	白虎	1985	ブロンズ	9.0×20.5×21.0
22	松村 外次郎	白虎	1985	ブロンズ	9.0×23.0×17.5
23	松村 外次郎	朱雀	1986	ブロンズ	10.5×21.3×20.5
24	松村 外次郎	越の川	1987	ブロンズ	8.0×27.0×13.0
25	松村 外次郎	ひょうたん	1988	ブロンズ	10.0×16.5×15.0
26	松村 外次郎	蓮如上人吉崎	1989	ブロンズ	7.5×8.5×15.0
27	松村 外次郎	北前	1990	ブロンズ	7.0×20.0×16.5
28	松村 外次郎	イーグル	—	ブロンズ	12.0×11.6×5.9
29	松村 外次郎	鯨	—	紙本墨色	64.4×86.6
30	松村 外次郎	無縫	—	墨蹟	51.5×93.7
31	松村 外次郎	絵皿	—	陶	29.4×29.2×6.1
32	松村 外次郎	不動明王	—	紙本着彩、軸装	80.0×51.7
33	松村 外次郎	金魚	—	紙本着彩、軸装	116.5×47.4
34	松村 外次郎	南無阿弥陀仏	—	紙本着彩、軸装	152.0×42.0
35	松村 外次郎	うぐい	—	紙本着彩、軸装	159.0×45.9
36	松村 外次郎	柿	—	紙本着彩、色紙	27.4×24.3
37	松村 外次郎	魚	—	紙本着彩、色紙	27.4×24.3
38	松村 外次郎	うしお	1953	ブロンズ	
39	三岸 節子	花	1982	油彩	88.3×72.5
40	ヒネス・セランパガン	海辺の慕情	1991	ミクストメディア	72.0×90.7
41	横山 幸文	遙か…	1986	漆パネル (二曲一隻)	176.3×172.5
42	横山 幸文	山岳	1986～87	漆パネル	64.0×73.5

# 美術館利用状況

---

企画展示室及び常設展示室 利用状況

市民ギャラリー 利用状況

市民アトリエ 利用状況

利用状況一覧

## 企画展示室及び常設展示室 利用状況

	事業名	開催期間	日数	開催場所	人数(人)
1	2023となみチューリップフェア特別展 錯覚美術館	4/8～6/11	60	企画展示室	63,624
2	となみ野4人展「戌亥の縁」	6/24～7/30	35	企画展示室	1,362
3	第30回中学生清流展	8/11～27	16	企画展示室	1,532
4	木村伊兵衛展－写真に生きる	9/9～11/5	54	企画展示室	2,070
5	第19回砺波市美術展	11/18～12/17	29	企画展示室、常設2・3	2,614
6	館蔵品展 コレクションにみる写真	1/13～2/25	36	企画展示室	1,260
7	第20回砺波市美術協会会員展・ 安城文化協会交流展	3/9～3/31	21	企画展示室、市民ギャラリー	1,699
企画展示室 計			251		74,161
常設展示室※			261		4,619

※常設展示室の観覧者数はチューリップフェア期間中を除く。

## 市民ギャラリー 利用状況

	市民ギャラリー	利用日	日数	団体・代表者等	人数(人)
1	コレクションから－砺波の散居－	4/22～5/5	14	砺波市美術館	※
2	となみ芸術文化友の会コンサート「浄瑠璃」	5/28	1	となみ芸術文化友の会	76
3	長春天山龍星茶碗完成記念展	6/1～6	6	竹中啓一	256
4	森田圭子第6回パッチワーク作品展	6/8～11	4	森田圭子	863
5	砺波市書道連盟展	7/14～23	10	砺波市書道連盟	403
6	となみデッサン会展	8/20～27	8	となみデッサン会	295
7	となみ芸術文化友の会講演会	9/2	1	となみ芸術文化友の会	22
8	砺波市文化祭 フォトクラブとなみ野展	9/14～18	5	フォトクラブとなみ野	457
9	アートペーパー展	9/19～24	6	南部榮	407
10	マドカグループ展	9/27～10/1	5	マドカグループ	344
11	富山奎星書作展	10/6～9	4	富山奎星会	216
12	日本画倶楽部「響」展	10/25～30	5	日本画倶楽部「響」	325
13	山名茂写真展	11/18～19	2	山名茂	25
14	砺波市文化祭 どんぐりこ絵画展	11/21～26	6	絵の会どんぐりこ	473
15	高波美術展	12/9～13	5	高波公民館	247
16	砺波市児童クラブ書き初め大会	1/5～14	9	砺波市児童クラブ連合会	389
17	となみ芸術文化友の会講演会	2/4	1	となみ芸術文化友の会	55
市民ギャラリー 計			92		4,853

※市民ギャラリーの利用者数はチューリップフェア期間中を除く。

## 市民アトリエ 利用状況

	市民アトリエ	利用日	日数	団体・代表者等	人数(人)
1	絵の会・どんぐりこ 定例会	週1回	33	絵の会・どんぐりこ	424
2	槇冬菫 篆刻と書のサークル 定例会	月2回	23	槇冬菫	223
3	たち葵 定例会	月2回	15	たち葵	164
4	となみデッサン会 定例会	月1回	11	となみデッサン会	246
5	となみ芸術文化友の会 役員会、打合せ	4/6,4/13,5/28, 7/3,7/6,2/4,11/30	7	となみ芸術文化友の会	103
6	フォトクラブとなみ野 総会、研修会	4/9	1	フォトクラブとなみ野	17
7	砺波市美術協会 研修会、役員会	8/6,12/2	2	砺波市美術協会	60
8	富山県民カレッジ	5/20	1	富山県民カレッジ	19
9	親子ふれあい塾	7/7	1	親子ふれあい塾実行委員会	40
10	砺波市社会福祉協議会	6/4	1	砺波市社会福祉協議会	12
11	富山光風会 研修会	7/2	1	富山光風会	18
12	富山県彫刻家連盟 研修会	7/22	1	富山県彫刻家連盟	24
13	砺波市書道連盟総会	7/23	1	砺波市書道連盟	30
14	園内ぐるり会	9/21	1	園内ぐるり会	13
15	百合工房 レザークラフト教室	12/24	1	百合工房	6
16	子どもの造形アトリエ	通年	41	砺波市美術館	1,121
17	講演会・ワークショップ	通年	13	砺波市美術館	313
18	市展 実行委員会、審査員会、表彰式	6/14,11/6,12/17	3	砺波市美術館	139
市民アトリエ 計			157		2,972

## 利用状況一覧

区 分	日数(日)	人数(人)
企画展示室	251	74,161
常設展示室	261	4,619
市民ギャラリー	92	4,853
市民アトリエ	157	2,972
計	-	86,605

# 組織・となみ芸術文化友の会

---

関係委員及び職員名簿

となみ芸術文化友の会役員名簿

となみ芸術文化友の会事業について

## 関係委員及び職員

### 砺波市美術館運営協議会

令和5年度

職名	氏名	役職等
会長	宮崎悦郎	砺波市美術協会会長
副会長	織田定男	地元作家代表
委員	今井智子	元砺波市連合婦人会会長
//	加藤雅美	砺波市立南部認定こども園園長
//	谷口美都江	となみ芸術文化友の会会長
//	土田ルリ子	富山市ガラス美術館館長
//	林暁	富山大学芸術文化学部教授
//	野原晴美	砺波市小学校教育研究会、庄東小学校校長
//	室崎忍	砺波市公民館連絡協議会理事

### 砺波市美術館収蔵美術品選定委員会

令和5年度

職名	氏名	役職等
委員長	山本仁史	元砺波市教育長
委員	渋谷拓	金沢美術工芸大学教授
//	寺川和子	石川県立美術館学芸第二課長
//	瀬尾千秋	高岡市美術館学芸課長
//	若松基	富山県水墨美術館館長

### 砺波市美術館職員

令和5年度

職名	氏名
館長	杉野秀樹
主査学芸員	杉本積
主査学芸員	末永忠宏
主任学芸員	長田里恵
学芸員(嘱託)	辻弥生子
学芸員(嘱託)	野村佳也子
学芸係(臨時)	畦地千晶
管理係	番土佑季
管理係(臨時)	大甲梨絵

---

## となみ芸術文化友の会役員名簿

---

令和5年度

職名	氏名
顧問	石丸 正運
顧問	山本 仁史
顧問	白江 勉
会長	谷口 美都江
副会長	大楠 匡子
副会長	小西 竹文
理事	石村 貴浩
理事	今井 幸代
理事	大野 一秀
理事	小野田 裕司
理事	小野 美恵子
理事	河合 要子
理事	川端 芳彦
理事	熊野 智浩
理事	島田 達男
理事	須摩 孝一
理事	武田 忍
理事	埜村 勲
理事	林 清納
理事	宮崎 悦郎
監事	小幡 豊
監事	中嶋 博子
参与	広橋 里志
参与	杉野 秀樹
事務局長	深松 篤夫
事務局員	杉本 積
事務局員	福江 知佳
事務局員	番土 佑季
事務局員	大甲 梨絵

---

## となみ芸術文化友の会事業について

---

令和5年度

日付	内容
4月13日(木)	役員会
5月28日(日)	令和5年度総会 特別公演「浄瑠璃」 瀬川 三郎 (太夫)、松村 幸子 (三味線) コンサート後交流会
7月6日(木)	役員会
9月2日(土)	講演会「西洋人もビックリ！ 浮世絵版画の空間表現&造形感覚」 講師：杉野 秀樹 (砺波市美術館館長)
10月19日(木)	となみ芸術文化友の会研修旅行 (長野方面)
2月4日(日)	講演会「紫式部日記・紫式部日記絵巻」 -寛弘5年 (1008)11月1日敦成親王の五十日の祝いの儀の場面を中心に「御堂関白記」(藤原道長の日記)と 「小右記」(藤原実資の日記)の記事と併せて- 講師：谷口 美都江 (となみ芸術文化友の会会長) 役員会

### 逐次刊行物

友の会だより第58号  
友の会だより第59号  
友の会だより第60号

# 砺波市美術館年報

(令和5年度)

令和8年3月発行

発行 砺波市美術館 ©Tonami Art Museum 2017

〒939-1383 富山県砺波市高道145-1

TEL : 0763-32-1001 FAX : 0763-32-6361

<https://tonami-art-museum.jp>

デザイン・レイアウト 株式会社トーザワ